



CUSTOMER CASE STUDY  
COMVITA



“ Moving our QAD ERP system to the cloud has given Comvita the transparency to connect information any time or place, across our global business.”

Dan Waugh, GM Information Communications Technology (ICT), Comvita

“QAD ERPシステムをクラウドに移行することで、Comvitaはいつでもどこでも接続できるようになりました。グローバルビジネスへのアクセスが身近に”

Comvita社 ICTゼネラルマネージャー Dan Waugh





# COMVITA

## QADテクノロジーは急速な成長を支援するための基盤です

### 企業: COMVITA社(コンビタ社)

Comvitaは、グローバルに事業を行う天然由来製品のメーカーで、自然健康食品業界で、

継続的な科学技術への投資を背景にイノベティブな製品を開発し続けています。Comvitaはマヌカハニーと新鮮なオリーブ葉エキスを主力商品として業界をリードしています。

Comvitaの主な製品カテゴリーは: 機能性食品、ヘルスケア、パーソナルケアとMedihoney™ (蜂蜜を使用した医療用品)があります。世界各国に点在する販売拠点や、オンライン通販(7カ国に対して独自のWebサイトを用意)や、アウトレット店で販売しています。現在、従業員はニュージーランド、オーストラリア、日本、韓国、イギリス、アメリカに500名以上在籍しています。

創業者のClaude Stratfoldは、多くの蜂関連製品の製造、販売をパエンガロアにある自宅の地下室で始めました。その2年後に、Alan Bougen、現在の副会長が参加し、“人々の健康と幸福を自然の力で向上させる”を明確な使命に掲げてスタートしました。

### 課題: 企業の成長と革新の効果を最大化するため、ERPによる一括管理の最善策を模索

“Comvitaのビジネスはユニークです” と Comvita社ICTゼネラルマネージャー Dan Waugh は言います。“需要が供給をうわまわるので、成長に合わせ常に歩留まりを上げなければなりません。昨年、1億5,000万ニュージーランドドルを売り上げ、2020年までに4億ニュージーランドドルに成長する予定です。ERPプラットフォームがこの成長を確実にサポートする必要がありました



“Comvitaの戦略は利益の成長に集中しており、営業コストを管理しながら増益しています。我々が成長し、新たなチャネルを介し多くの製品を販売するに従い、効果的に成長をサポートするERPシステムであることが求められますが、できればシステム運用に必要なコストとリソースは現状維持したい。この点においてQADは非常に優れています。”

## HIGHLIGHTS

会社	COMVITA社(コンビタ社)
本社	ニュージーランド パエンガロア ベイ・オブ・プレンティ地方
業界	飲食料品
製品	自然健康食品
ソリューション	QAD Cloud ERP



“企業全体で原材料から陳列棚に至るまで垂直統合されたサプライチェーンの継続的な強化に注力しています。それには様々な複雑さが伴います。Comvitaが可能な限り効率的かつ効果的に動作するためには、すべてのサプライチェーンアクティビティをグローバルで広範囲に監視できるソフトウェアソリューションを持つことが重要です。”と彼は述べます。

### ソリューション：クラウドに移動してQADリソースと専門知識を活用する

Comvitaは1999年以来QADと協力しており、世界の拠点すべてでQAD ERPを使用しています。Comvitaはまだオンプレミスで運用していましたが、2度のアップグレードを終え、最近クラウドに移行しました。

“QADと連携していく過程で、彼らがクラウド上でComvitaを管理し優れた仕事をしていることを知り、私たちの将来の拡張計画を鑑みる際、QADオンプレミスのERPシステムを更新、拡張を続けるために我々のリソースを費やすことは無意味だと思に至りました”とWaugh氏はコメントしています。

当社のITチームとQADが連携して、Comvita社全てのQAD ERPアプリケーションをクラウドに変換しました。“私たちはプロジェクトマネージャーとすぐに計画を立てました。”“グローバルビジネスにおいて常に最新の状態を保ち最新のアプリケーションを使用することがとても重要です。かつ、あらゆる言語で適切に機能し、さまざまな国の規制や制限に従う必要があります。

クラウドへの移行は私たちにとって正しい選択でした。”

“オンプレミスからクラウドへの切り替えはスムーズでした。当然のことながら当社のITチームは深く携わっていましたが、それ以外のほとんどのユーザーは切り替えに気付かなかったようです。それはとても良いことです。”とWaugh氏。

### 効果：クラウドへの移行により無駄が減り、効率が向上

“Comvitaにとってクラウドへの移行は大成功でした。システム展開にリソースを割くことなくビジネスの成長、拡大に柔軟に適応されるので、浮いたリソースは戦略的成長の実現のために回すことができます。”とWaugh氏は続けます。

“クラウドであることで、QAD ERPシステムをより効果的に活用できるようになりました。今ではシステムの変更や機能追加などのプロセスを管理し、ビジネスへの影響を最小限に抑えることが可能になりました。”

“全社的にQAD ERPシステムをクラウドに移行することで、効率が向上し、無駄が減ります。IT部門は、ハードウェアとソフトウェアの管理をQADに任せることが出来るので、成長に集中できます”とWaugh氏は結論付けています。

つまり、ITだけでなく、クラウドへの移行による24時間年中無休のサポートにより、Comvitaは規模を拡大し、ビジネスをより効果的に拡大することが可能になりました。

“Comvitaは、多様な市場と製品を備えた24時間年中無休のグローバル企業です。クラウドに移行することは、会社が日常的に簡単に機能するための基盤となります。”

Comvita社 ICTゼネラルマネージャー Dan Waugh

